

Informatica Cloud – Cloud Data Integration

クラウドやオンプレミス環境のデータ連携・同期を一括処理する高性能なクラウドデータ統合

メリット

- 業務ユーザーがセルフサービスで使える操作性を提供し、ビジネス環境の素早い変化やビジネスプロセスの変化に対応
 - Amazon, Google, MS Azure, Salesforce, Marketo, Workday などの様々なクラウドサービスに対応した専用コネクタを提供、あらゆるデータへのアクセスが可能
 - 各種システムの環境をサポートした Informatica Cloud を利用することで、統合開発の生産性、パフォーマンス、拡張性を高めることが可能
 - クラウドとオンプレミスをつなぐハイブリッドアーキテクチャーを採用しており、オンプレミス、クラウド間をセキュアに接続
- SaaSアプリケーションが幅広く普及したことにより、IT部門だけでなく、業務部門のアプリ利用者や担当者もシステム間のデータ連携やリアルタイムのアプリケーション統合プロセスを作成する機会が増えています。また、データウェアハウスを始めとしたプラットフォームのクラウド化やビッグデータなど様々なデータ活用の普及から、かつてないほど膨大で多様なデータを統合するニーズが高まっています。
- 業務ユーザーにも使いやすいウィザード形式の Task Wizard により、データ同期や複製など比較的シンプルな連携要件を簡単に定義、実行
 - 開発ユーザー向けの Mapping Designer により、事前定義された変換部品を利用し、デザインキャンバス上でデータソースとターゲット設定や、データの結合、並べ替え、条件分岐、その他高度な変換をドラッグアンドドロップで簡単に設計
 - Salesforce や Workday などのクラウドアプリケーションに入力されたリアルタイムのデータを、Oracle や SAP といったオンプレミスに存在するデータソースと簡単に統合可能
 - データ複製サービスにより、Salesforce などのデータを簡単に他のクラウドサービスやオンプレミスのデータベースへ迅速に複製
 - Salesforce 向け Bulk API により、高スループットのデータ統合を実現
 - グローバルリポジトリを通じて、Mapping Designer で作成した統合テンプレートを全社で共有
 - REST API を通じて、Informatica Cloud の統合サービスを外部スケジュールに公開
 - SOAP や REST などの Web サービス間で、条件付きトリガーによるサービスのオーケストレーション（最適な運用管理）を実現
 - API 管理のフレームワークで、多様な統合パターンに応じた API を作成、活用を支援



Cloud Data Integration エディション別機能

		Basic	Advanced	Premium
データ統合	ハイパフォーマンスなバルクデータ統合	✓	✓	✓
リアルタイム統合	リアルタイムアプリケーション統合、サービスオーケストレーション、プロセスオートメーション	オプション	オプション	✓
ハイブリッド統合	Informatica Cloud と PowerCenter の相互連携		✓	✓
API	REST/SOAP API サービスの定義、生成、利用		✓	✓
B2B	EDI、HL7、HIPAA、SWIFT などの非構造化データフォーマットの利用			オプション
データ品質管理	クレンジング / 名寄せなどのデータ品質管理		オプション	オプション
運用管理	データ統合処理に関するログやステータス管理、ユーザー権限管理、運用モニタリング	✓	✓	✓
高度な管理	詳細なアクセス制御、管理の委任、ユーザー/グループ管理など高度な管理		✓	✓
Tier 1 コネクタ	接続コネクタ	1	1	2
Tier 2 コネクタ	接続コネクタ	1	1	3
Cloud Designer	開発者向け開発 Web 画面		✓	✓
Sandbox	開発・検証環境		✓	✓
Secure Agent	データ統合処理の実行エンジン (4 コア CPU 分)	✓	✓	✓
グローバルリポジトリ	開発者間のコラボレーション、開発資産の再利用	✓	✓	✓

インフォマティカについて

インフォマティカは、エンタープライズクラウドデータ管理をリードする唯一の企業であり、データ主導型のデジタルトランスフォーメーションを推進しています。企業がデータの力を引き出すことにより、俊敏性の向上、新たな成長機会の獲得、新しいソリューションの開発を実現するための洞察を通じて、インテリジェントに市場へ破壊的イノベーションをもたらし、ビジネスをリードできるように支援します。

インフォマティカは、エンタープライズ向けクラウドデータ管理ソリューションにおける信頼性の高いリーディングカンパニーであり、世界 7,000 社以上の企業がそのソリューションを利用しています。

インフォマティカに関する詳細は、インフォマティカ・ジャパン株式会社（代表：03-6403-7600）までお問い合わせいただくか、Web サイト www.informatica.com/jp/ をご覧ください。

PowerCenter と Informatica Cloud のハイブリッド統合

PowerCenter と Informatica Cloud は相互運用が可能なため、Informatica PowerCenter 開発ツールで作成した統合処理ロジックを Informatica Cloud にインポートして使用できます。インポート可能な統合処理ロジックには PowerCenter マッピングやマップレット、テンプレート、プラグインなどが含まれます。

また、PowerExchange for Cloud Applications により、PowerCenter から Informatica Cloud のコネクタを透過的に利用し、各種 SaaS などのサービスに接続し、PowerCenter でハイブリッド統合処理を実行することも可能となります。



インフォマティカ・ジャパン株式会社
 〒 105-6226 東京都港区愛宕 2-5-1
 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 26 階
 電話：03-6403-7600(代表) FAX：03-3433-1031
<http://www.informatica.com/jp/>

Informatica パートナー

富士通コンタクトライン(総合窓口) 0120-933-200
 受付時間 9:00~12:00 および 13:00~17:30
 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)